



## 地質学者が文化地質学的に考える 人間に必要な三つのつながり

本書より抜粋

人間は地球と離れては生きてゆけない。人間は全ての生き物と共存共栄してゆくしかない。人間は生命史上初めて、同属のために死ぬ生き物になった。

地質学者が文化地質学の観点から、人間が守るべき三つのつながりを解説。今の地球、まわりに生きるすべての生き物、家族、将来世代のことを考える一冊。

著：原田憲一（はらだけんいち）

一九七〇年に京都大学理学部地質学鉱物学教室を卒業し、米国ウッズホール海洋学研究所へ留学。一九七七年、京都大学大学院博士課程修了（理学博士号取得）後、一九七八年にアレキサンダー・フォン・フンボルト財団奨学研究者としてキール大学へ赴任。一九八〇年に山形大学理学部地球科学科助教授となる。二〇一五年至誠館大学学長に就任、二〇一八年に退任。比較文明学会会長、他を歴任し、現在に至る。

### 本書の目次より

長い自己紹介／生き物を育てる土／災害をもたらす恵み／アマゾン育てるサハラ砂漠／海のプランクトンを育てる土／山をつくる力／陸を削る力／人間は宇宙に移住できるか／濃集作用による大気の浄化／濃集作用による海水の浄化／資源とは何か／資源利用と環境破壊／地球史カレンダー／自然界は弱肉強食か／生態系の仕組みと陰陽五行説／自然界は共存共栄／食物連鎖と養分の循環／土の実態／オージービーフを救ったコガネムシ／農業の反自然性／人工物の危険性／絶滅に直面するのは誰か／食物連鎖から離脱した人間／人間は生命史上初の芸術家／美しくなってきた地球／人間の誕生／地層に残る人間の痕跡／新知体とはいかなる生き物か／暴かれる人類絶滅のシナリオ／芸術に託す新知体へのメッセージ

地方小出版流通センター取扱品です。ご注文は **FAX03-3235-6182** までお願いいたします。

▶すべての取次への出荷が可能です。

	書店印	注文数	
注文書			<p><b>地質学者が文化地質学的に考える</b></p> <p><b>人間に必要な三つのつながり</b></p> <p>原田憲一 著</p>
			ISBN978-4-908869-22-8 C0095 四六並製 112ページ 定価1,980円（本体1,800円＋税）
			<p>三ツツ出版</p> <p>〒889-1072 宮崎県宮崎市田野町乙7484 TEL0985-74-5757 FAX0985-68-3669</p>